

平成 29 年度第 4 回九州病院地域医療運営委員会 議事概要

【日 時】平成 30 年 1 月 23 日（水） 18:30～19:00

【場 所】JCHO 九州病院別館 4 階 大会議室

【議 題】 1. 当院の現況報告（地域医療連携及び救急医療）について
2. 当院への要望について

【出席者】松村 洋（北九州市医師会理事）
大蔵 雅文（八幡歯科医師会副会長）
白石 昌之（香月中央病院院長）
松本 八州人（青山中央外科病院院長）
金 平榮（永犬丸小児科医院前院長）
川越 忠篤（川越産婦人科クリニック院長）
浦上 泰成（正和なみき病院院長）
星野 正俊（八幡薬剤師会会長）
多治見 司（JCHO 九州病院院長）
水島 明（JCHO 九州病院副院長）
内山 明彦（JCHO 九州病院副院長）
山本 英雄（JCHO 九州病院副院長）
上村 哲郎（JCHO 九州病院副院長）
三島 俊彦（JCHO 九州病院事務部長）
元嶋 文恵（JCHO 九州病院看護部長）
宮原 寛子（JCHO 九州病院地域連携室長）
高田 由美子（JCHO 九州病院看護師長）

【概 要】

1. 当院の現況報告（地域医療連携及び救急医療）について
 - ・地域医療連携及び救急医療の状況を報告。
2. 当院への要望について

◇ 意見

- ・重症児の受け入れ制度について、福岡県を主導として北九州市、福岡市、久留米でお願いをしているという話を聞いている。これは、人工呼吸器を付けている子供さんたちのご家庭の負担を少しでも軽くしようということで、何か助成制度を設けているということで、1 月末から実施するようなことが記載されていたが、これをやると当然ベッドが空いていないといけないとか病院の都合も当然

あるので、手挙げ方式になるという話を聞いている。JCHO 九州病院ではこれに参加をするという意向はあるでしょうか。

⇒「小児慢性特定疾病児童等レスパイト支援事業」については、現在、契約等を検討中であります。

また、当院では以前から在宅療養中の患者さんについて、入院加療が必要な場合には、出来る限り受け入れている状況であります。

それに加えてレスパイト支援事業については、やはり親の負担を減らすということで、ベッドが回転する限りは受け入れていく方向で検討しています。